

ポジション検出用光センサアンプ

MaP1988PSA



赤外線(光)の反射を利用した、ポジション検出用のセンサとアンプです。発光と受光が同じセンサーから行き、反射シールによる反射光の強度によってスイッチングするものです。反射シールを取り付けて、反射の有無によりパルス信号を発生しますので、エルゴメーターなどのクランクの回転周期を検出することが出来ます。センサー本体と反射シールの間に光を遮る移動体を配置して利用する方法と、反射シールを移動するものに貼り付け光の反射を利用する方法で利用できます。移動体のポジションやタイミングを非接触で簡単に検出するセンサアンプです。

●主な仕様

検出距離 (センサーと反射シールまでの距離) : 0.1~4 (m) 環境により制限される場合があります。

出力信号 : 5(V) 正論理と負論理 (BNC(J) 各1個) [モタLED : 緑]

動作形態 : 入光時 ON / 遮光時 ON 切替可

光源 : LED(赤)

使用周辺照度 : 白熱ランプ 5,000(lx) 以下、太陽光 20,000(lx) 以下

使用周辺温度 : -20℃~+55℃ (結露しないこと)

感度調整 : 1回転トリマ(230度)

応答時間 : 500 (μS)

サイズ : センサー部 W13.1×D21.8×H31.5 (mm)

アンプ部 W149×D170×H54 (mm) (突起部含まず)

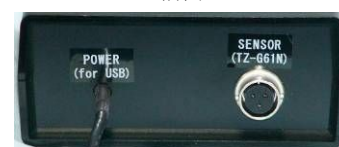
電源 : USB より給電 [パイロットLED : 赤]



センサー部



前面



背面

●構成

センサー、アンプ、反射シール、センサー保護カバー

(*オプション スタンドを各種用意しています。ご用命時にご相談ください。)

※ 改善のため仕様変更することがございます。
 ※ 研究用機器のため薬事未承認です。臨床検査にはご利用できません。